

まちのわだい

まちのイベントや地域のお話を届けます

獲れたてのサクランボ、おいしいね

東河幼稚園の5歳児22人が6月8日、和田山町野村のアダチ観光農園でサクランボ狩りを行いました。

アダチ観光農園が、毎年東河幼稚園の園児を招待しているもので、園児たちは、初めて体験するサクランボ狩りに興味津々。ハサミの使い方などを教わった後、早速台上に登ったり、手を伸ばしたりして赤く熟した実を摘み取っていました。

収穫の後、獲れたての実をみんなですべて試食。「甘くておいしいね。」などと話しながら、初夏の味を存分に楽しんでいました。



おいしそうに実ったサクランボをみんなで収穫

音楽の楽しさを体験



マリンバの演奏を体験

市は6月19日から6月22日まで、「宮本妥子&後藤由里子訪問ミニコンサート」を開きました。この演奏会は子どもたちに音楽の楽しさを知ってもらおうと市が主催し、市内の小学校等を訪問する形で行ったもの。

6月19日の与布土小でのミニコンサートでは、マリンバの演奏に加え、音楽クイズやカウベルを使ったセッションなど、子どもたちも参加した楽しいコンサートとなりました。宮本さんと後藤さんはマリンバ奏者でTAIMAクラシックパーク（7月14日土、生野メインホールで開催）にも出演する予定です。

2千人のランナーが健脚を披露

たたらぎダム湖マラソン大会実行委員会は6月3日、第22回となるマラソン大会を開きました。

同マラソン大会は、スタート直後の高低差約9メートルの急勾配を手始めに、アップダウンの多い難しいコースで有名。参加した1千8百89人のランナーは、ジョギング、5^分、10^分、ハーフマラソンのコースに別れ、新緑の山々と青い水をたたえたダム湖を背景に、健脚を競いました。

また、会場では様々なバザーが開かれており、走り終えた選手たちはあさご鍋や焼きそばなどに舌鼓をうっていました。



号砲を合図に一斉にスタート

声



5 km男子中学生以下の部1位
東郷将貴さん
(加西市)

ダム湖マラソンは初めての参加です。アップダウンがきつかったです。緑がたくさんあって空気がきれいで気持ちよく走ることができ、もうちょっとで自己新がでるところでした。来年も参加できればと思います。



ハーフ女子高校生以上39歳以下の部1位
中村邦子さん
(神戸市)

ダム湖マラソンは雑誌で知り、初めて参加しました。アップダウンがけっこうあるなあと思いましたが、景色が良くてダムがすごくきれいで楽しめました。後半ゴールまでの1.5キロの下り坂がすごく気持ち良く、ラストスパートで追い込めたので、タイムも伸びて、思ったよりいい記録が出せました。また参加したいです。